

# 経済力は世界3位、賃金は先進国で最低

## 大幅賃金引上げで生活の改善を

日本の賃金は先進国で最低であることがマスコミにも報じられるようになりました。その番組では日本の経済力は世界第3位でありながら、経済力に見合った賃金になっていないことを問題にしています。

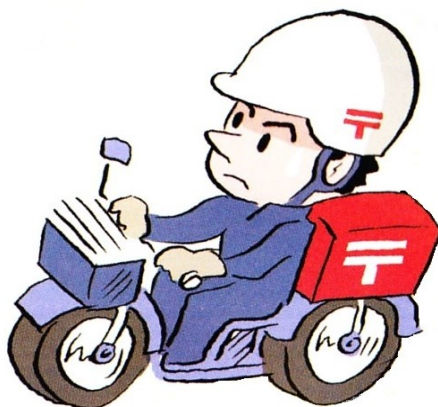
### 諸物価が上がって

#### 生活に直撃

最近、原油価格の上昇によって様々な生活物資が高くなっています。ガソリンの値上げに続き吉野家の牛丼も値上げされました。家庭で使う食料品も値上げされていることから、私たちの生活を直撃しています。上がらないのは賃金だけだという声が職場から上がっています。来年の春闘では大幅賃上げを勝ち取って生活を改善していく必要があります。

大幅な賃金引き上げを求めていく上で私たち労働者側の構えはどうかというと、賃上げ要求をしない、要求にしても低い賃上げ要求にとどまる労働組合があります。特に今回取り上げた

いのは最低賃金です。イギリスは来年4月から全国一律1480円になります。日本でも今の経済力からすれば時給1500円は可能です。問題は政府が他国なみの対策をすすめていないとあります。



## 職場からのメール

土曜日配達が無効になって二か月になります。その後の状況を聞いてみると、次のような声が寄せられました。

○土曜日が配達にならなくなったことから、金曜日までに郵便が届くような差出しが増えている。だから郵便の流れが変わってきている。月曜日、火曜日が大変だけではなく他の日も大変になっている。

○土曜日配達無効で以前よりも仕事がきつくなっている。休みも週の真ん中にとれないので連続5日出勤はきつい。

## 8時間働けば普通の生活ができる賃金を

全労連、全労協は最低賃金を全国一律1500円にするよう運動しています。しかし、JPL労組が加盟する「連合」は最低賃金1150円を求めるとしています。この金額には驚きと共に、1500円を求めないことに怒りをもめました。更に言えば「連合」のこうした姿勢が日本の賃金を低く抑える役割を果たしていると思わざるをえません。私たちはこうした「連合」の姿勢を乗り越え「全国一律1500円」を勝ち取っていきましょう。